

む こ の し ょ う

武庫庄

学校便り
学力特集号

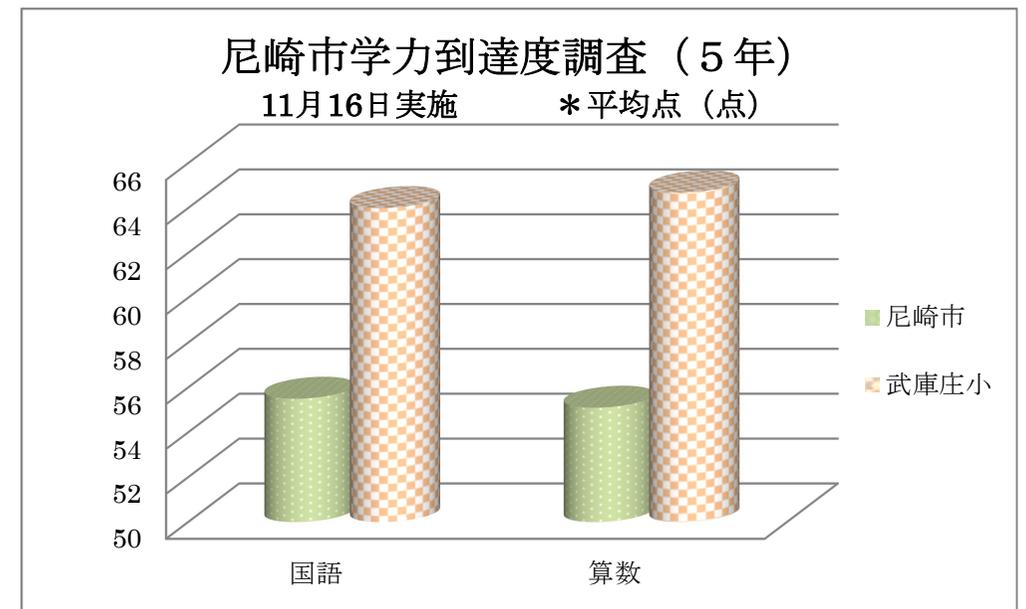
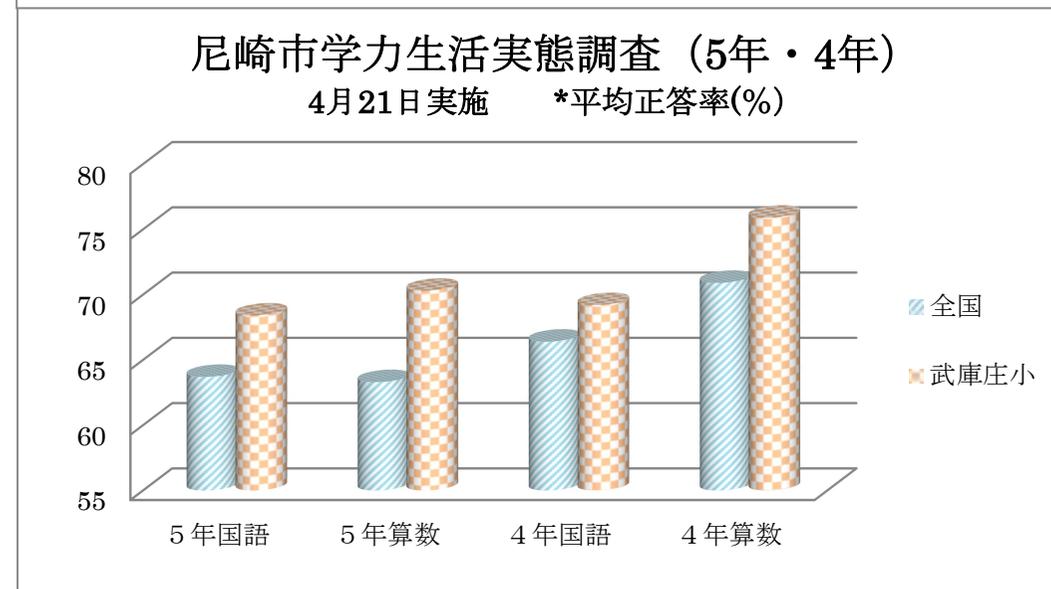
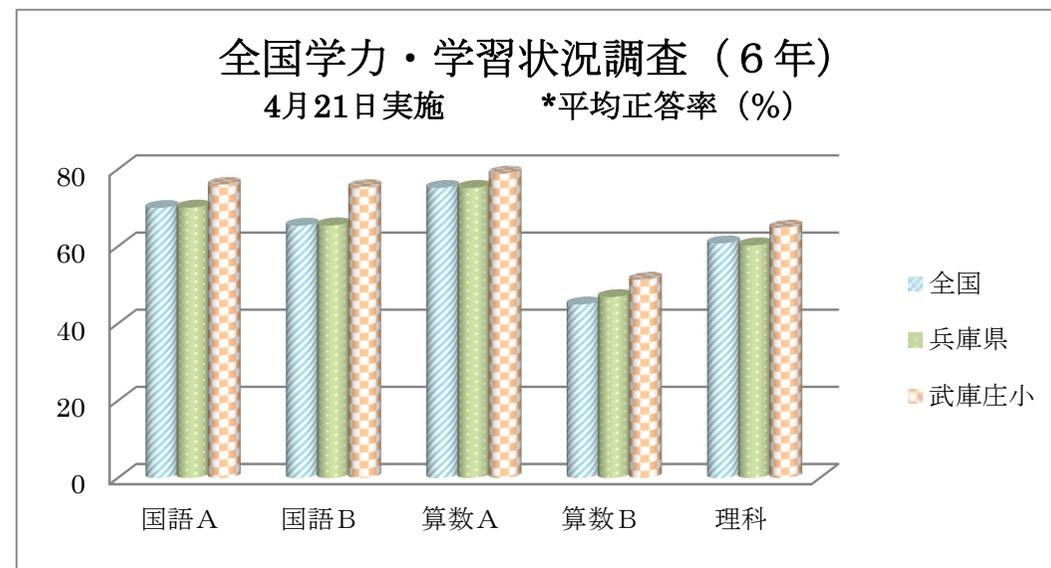
尼崎市立武庫庄小学校
平成28年2月18日NO. 492



本校児童の学力と学習について

4月から11月にかけて実施された各学力調査の結果が出そろいました。その概要をお知らせするとともに、この結果をふまえて、今後の学力向上や学習の充実にむけて、学校、家庭ともに一層の取り組みを進めていかなければなりません。ご理解とご協力をお願いいたします。

1 全国・学力・学習状況調査（6年）・尼崎市学力生活実態調査（5年・4年）・尼崎市学力到達度調査（5年）の結果から

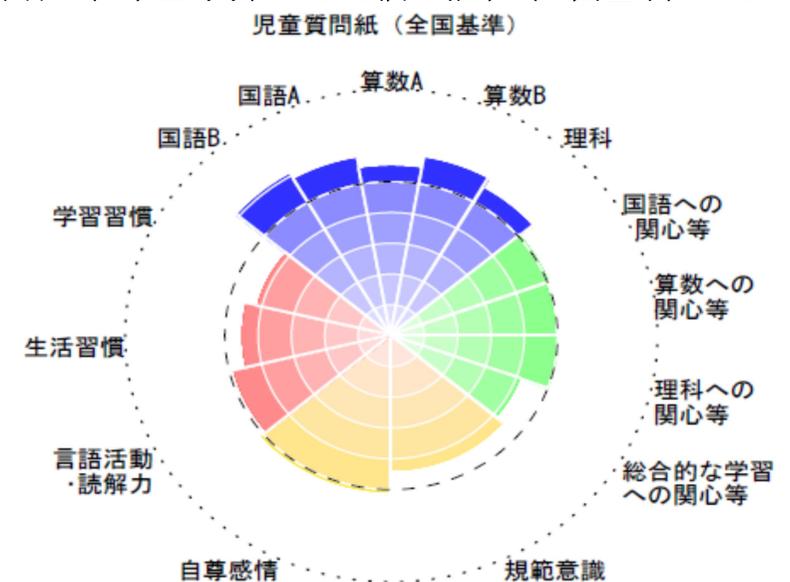


いずれの調査でも、全学年、全教科（全領域）とも、全国・兵庫県・尼崎市の平均正答率（点）を上回り、おおむね良好な結果となっています。本校の児童は、学習もよくがんばっています。特に6年生の国語B（主として活用力）は、全国平均を10%も上回る好結果でした。11月に実施した尼崎市学力到達度調査（5年）でも、尼崎市の平均点を大きく上回りました。

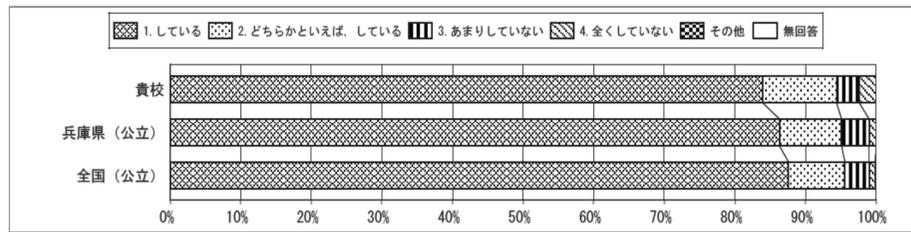
特筆すべきなのは、国語の設問別調査結果で「話すこと・聞くこと」の正答率が全国平均を20%近く上回ったことです。これは、国語に限らずどの教科でも学習規律が守られ、わたし達と児童がともに授業を大切に、学習に取り組んでいる成果ではないでしょうか。本校の児童は、授業でもとてもよくがんばっています。

一方、全国学力調査（6年）では、A・Bともに全国平均を上回っているものの、全教科（国・算・理）B問題（基礎基本的な知識・技能の活用）よりも、A問題（基礎・基本的な知識・技能）がやや弱く、今後の課題として捉えられます。

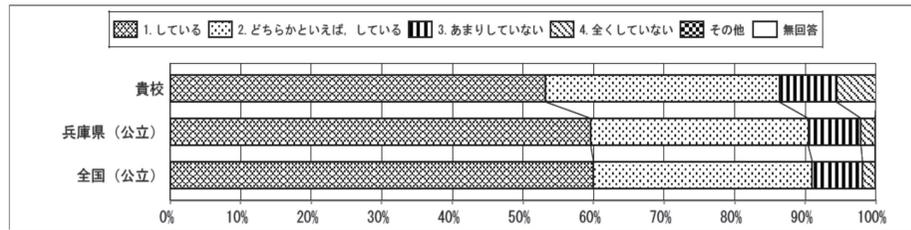
2 児童質問紙（6年生対象）による調査結果（全国基準）から



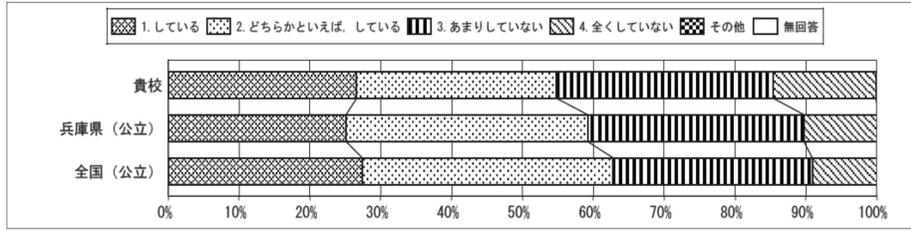
【1】
朝食を毎日食べていますか。



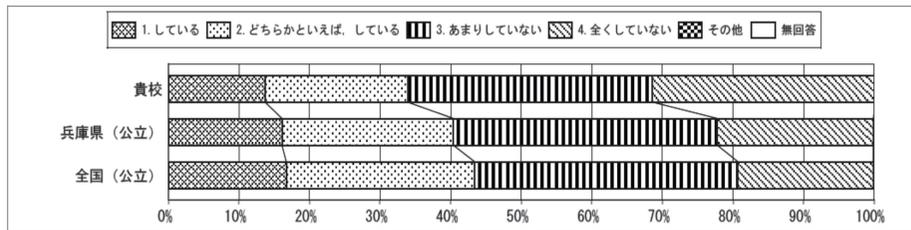
【2】
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。



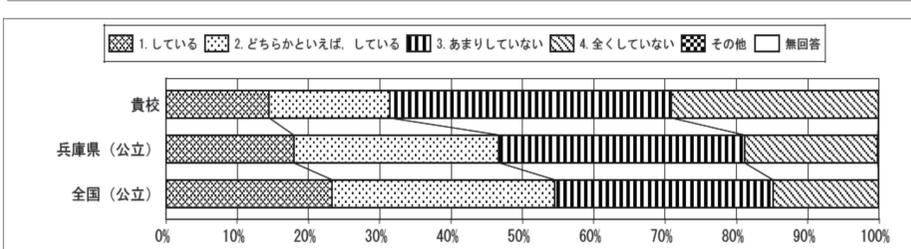
【3】
家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。



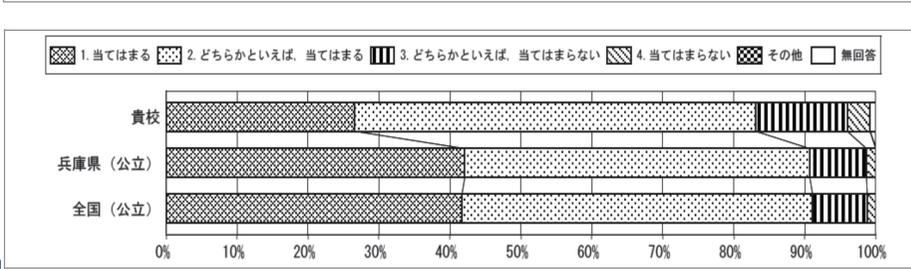
【4】
家で、学校の授業の予習をしていますか。



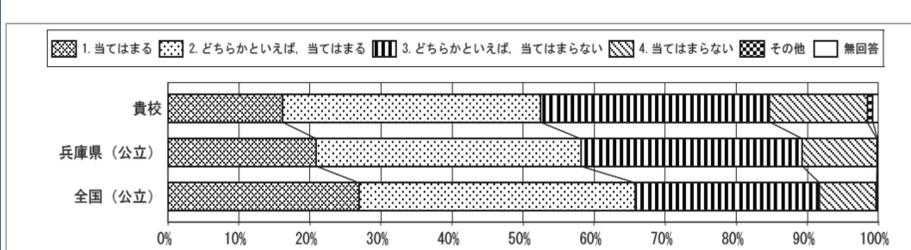
【5】
家で、学校の授業の復習をしていますか。



【6】
学校のきまりを守っていますか。



【7】
「総合的な学習の時間」では自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。



児童質問紙による学習状況調査では、次のような項目が本校の課題として見受けられました。
「生活習慣」質問番号【1】【2】・・・高学年になるほど生活習慣が乱れる傾向があります。学校独自の調査では、「朝食を毎日食べている児童」は90.2%でした。
「学習習慣」質問番号【3】【4】【5】・・・宿題は真面目に取り組んでいますが、宿題以外の自主、自立的に学習する習慣はまだ定着していないようです。
「規範意識」質問番号【6】・・・「きまり」に対する意識はやや低いと言えますが、いじめについての質問では、ほとんどの子(95.1%)が、「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」と考えています。

「総合的な学習への関心等」質問番号【7】・・・国語・算数・理科への関心等は全国基準と変わらず、兵庫県基準を上回っていますが、「総合的な学習」への関心等は低いです。ここ数年同じような傾向にありましたが、改善は見られます。

3 学力向上に向けての学校の取り組み

(1) 支援体制を充実する

今年度の学力・学習状況調査結果等から見てきた本校児童の優れたところをさらに伸ばすとともに、必要な児童には適切な個別指導、支援を行い、学力の充実を図ってまいります。
新学習システムの教員を活用し、算数の同室複数指導や理科・社会で教科担任制を取り、指導方法の工夫や改善を図りながら学力の充実に努めています。外国語活動、読書活動、計算科では、専門性の高い指導者による指導により、学習の充実に努めています。さらに、教育経験豊富な学習指導補助員を活用し、児童の基礎学力の充実に努めました。また、尼崎市の学力向上クリエイティブ事業を効果的に活用しています。

(2) 学習意欲を高める

どの学年、学級でも、各教科のプリント、漢字、計算ドリル、音読などを学年の発達段階に応じた時間と内容で宿題に出し、家庭学習の習慣化に取り組んでいます。宿題などを確実にさせることで基礎的な力がしっかりと身につくよう努めています。ご家庭のご協力もありかなり定着し、学力向上に寄与していると考えられます。また、学校ではコンピュータやタブレットのICT機器等を活用して、学習についての興味や関心を高め、学習意欲の向上を図っています。学期に一回ずつ、全校生による音読集会をもっています。児童が主体的に協働的に課題に向かい(アクティブラーニング)、やればできるという達成感を感じることで授業づくりをめざしています。

(3) 学力補充の機会を確保する

毎週木曜日、中学年では放課後学習指導員を配置して、基礎学力の充実、家庭での学習習慣の形成にむけての指導に取り組んでいます。現在、3・4年生だけで約50名の児童が登録しており、毎週木曜日の学習により一定の成果を上げています。
また、担任も朝の学習タイムでの漢字や音読、計算などの演習により基礎学力の充実に努め、放課後等には「理解や定着が不十分なところ」を中心に個別指導に取り組んでいます。
夏休み学習会では、今年度から基礎学力充実のための学習の機会を増やしました。

4 ご家庭へのお願い

- 基本的な生活習慣の確立・・・学習活動に集中して取り組み、しっかり力を発揮できるように家庭での規則正しい生活をお願いします。基本は「早寝、早起き、朝ご飯」です。毎月の生活点検もご協力下さい。
- 家庭での学習習慣の形成・・・宿題は確実にさせて下さい。基礎学力の充実のためには、学校で学習したことの徹底した復習、繰り返しの習熟学習が大切です。自分で計画を立てて学習する自立した力も本校の児童には必要です。
- メディアとのつきあい方・・・携帯、スマートフォンの使用時間やテレビ、DVDの視聴時間と学力には一定の関係があり、長時間の使用や視聴は学力に大きく影響します。ご家庭で使用や利用についての時間やルールを決めて、守らせることが大切です。
本校の児童の学力の充実に向けて、今後とも学校一体となって教育活動に取り組んでまいります。ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。